



【 氏 名 】 高橋 祐樹

【 2019シーズン 担当カテゴリー 】 U13

【 2019シーズンの振り返り 】

U-13年代で個人戦術に重点を置いて「止める」「蹴る」「観る」を1年間のテーマとやってきました。

選手たちもトレーニングやゲームをやるごとにうまくいくとき、うまくいかないとき試合に出ている選手、外から見ている選手が自発的に発信をして修正をする力をさらにつけて、試合をしながら相手を分析して自分達で試合を勝ちに  
もってくる力、体はもちろん、頭も使い賢い選手になるために日々、トレーニングから継続してもらいたいと思いま  
す。まだまだ発展途上です。チームとしてサッカー選手として1人の人間として成長を期待しています。また個人戦  
術の中でドリブルに時間を費やせていなかったの、これからのトレーニングで1人1人がドリブルの重要性を理解  
して磨きをかけて「最高のチーム」「最強の個人」になると誓って切磋琢磨してこれからも日々精進してもらいたいで  
す。U-13リーグ、下野杯では結果がついてきませんでした。個人としてもチームとしてもなかなか経験できないこ  
とだと思いますので次のステップの糧にしてもらいたいと思います。

選手たちには常に「最終学年で歴史を作るチームに！」と言ってきました。U-14ではしっかりと最終学年に向け  
て1年間で最高の準備をしてU-15で僕自信も含めて選手たちと味わった悔しさを結果で還したいと強く思っていま  
すし、実行します。

次の1年でサッカー選手として人としてさらなる成長に期待したいと思います。

保護者の皆様、1年間ありがとうございました。

